

PRODUCTS CATALOG

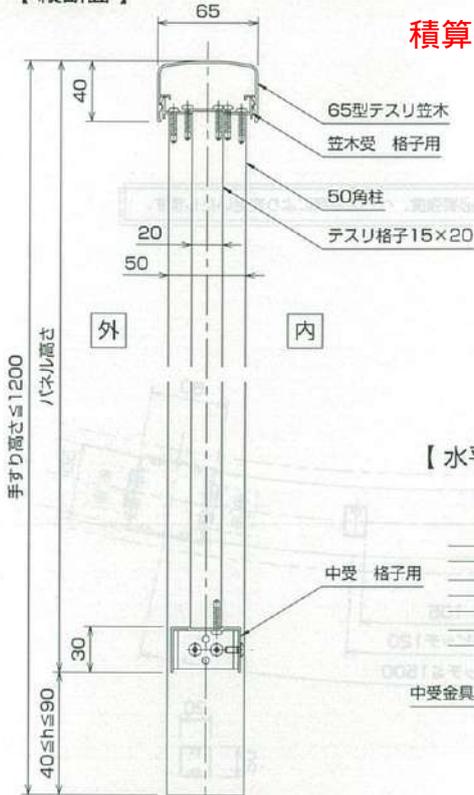
アルミ手すり・ビル建材総合カタログ 第5版

手すり・笠木・ルーバー・ベランダ間仕切り
面格子・扉・物干金物・ひさし

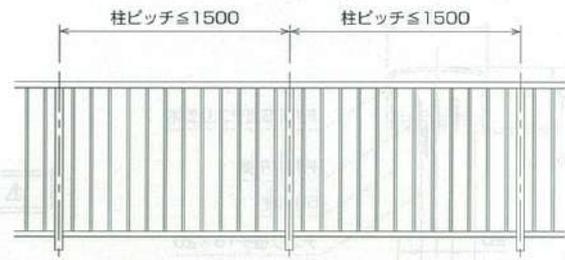
柱芯

直格子 (格子15×20@120) 1段笠木 65型手すり笠木 50角柱

【縦断面】

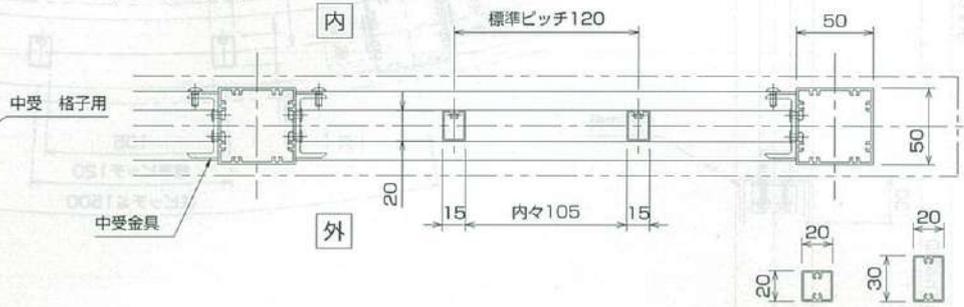


積算採用



△ 柱ピッチ、手すり高さは必要強度、ベース種類により変更いたします。

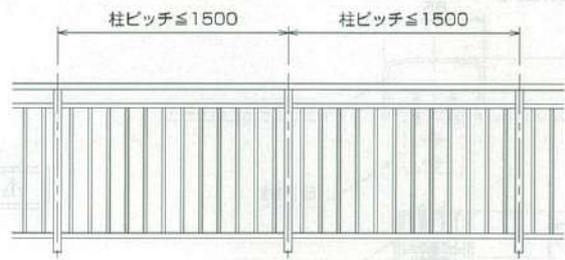
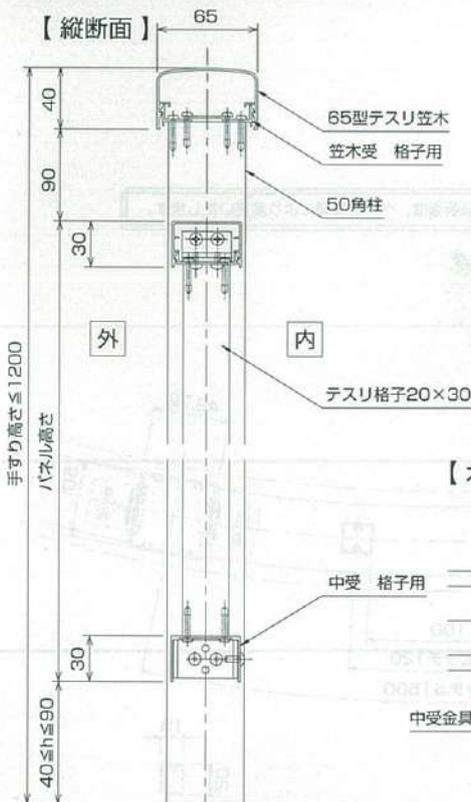
【水平断面】



※格子の種類は20×20、20×30も用意しております。

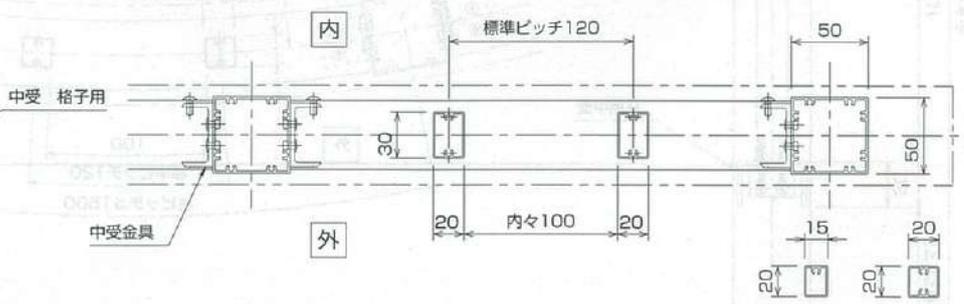
直格子 (格子20×30@120) 2段笠木 65型手すり笠木 50角柱

【縦断面】



△ 柱ピッチ、手すり高さは必要強度、ベース種類により変更いたします。

【水平断面】



※格子の種類は15×20、20×20も用意しております。

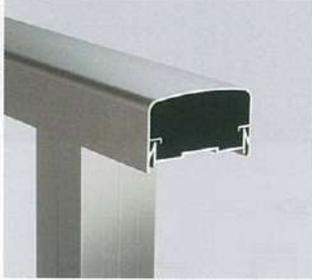
手すり笠木 / 柱バリエーション

手すり笠木

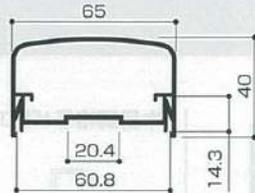
注) 手すり笠木の形状により支柱ピッチが制限される場合がございます。

標準手すり笠木

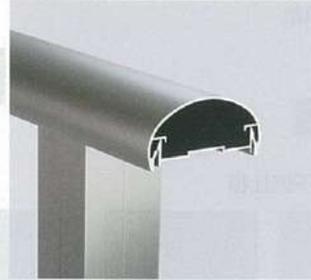
積算採用



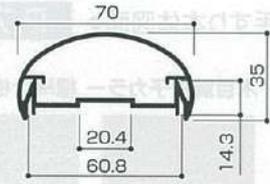
65型手すり笠木
スタンダードな“かまぼこ”形状



●勘合式



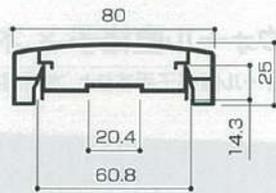
70型手すり笠木
柔らかな楕円デザイン



●勘合式



80型手すり笠木
見付が細くシャープなスクエアデザイン

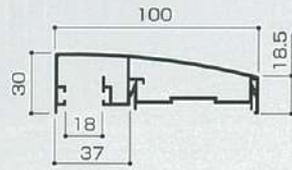


●勘合式 ※80型手すり笠木はW≤1200としてください。

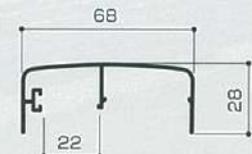
専用手すり笠木



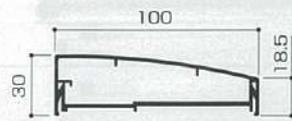
シャープ100型
手すり笠木(ガラス枠用)
ガラスパネル用の片流れデザイン



エッジ68×28
手すり笠木
ガラスパネル用の一体成形



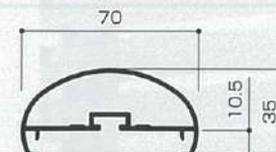
シャープ100型
手すり笠木(直格子用)
直格子用の片流れデザイン



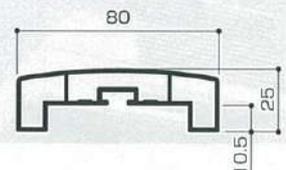
手すり付笠木専用(レール式)手すり笠木



70型レール式
手すり笠木
柔らかな楕円デザイン



80型レール式
手すり笠木
見付が細くシャープなスクエアデザイン



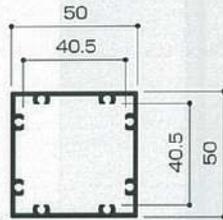
柱

注) 柱の形状により使用できる工法が変わります。

積算採用

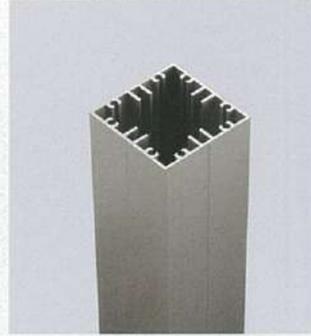


50角柱
オーソドックスな正方形

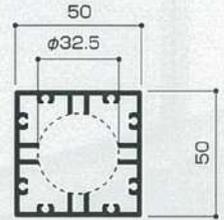


芯材40角

使用可能工法
●溶接工法 ●後付工法 ●笠木付



50角柱 芯材φ32用
オーソドックスな正方形

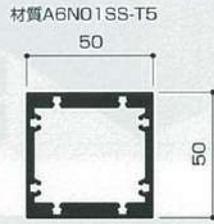


芯材φ32

使用可能工法
●後付工法 ●笠木付

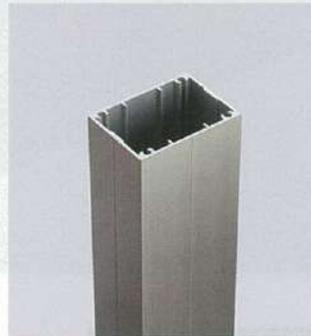


50角柱 高強度用
オーソドックスな正方形・高強度用

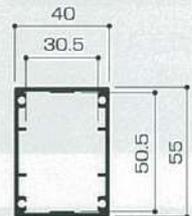


芯材無

使用可能工法
●後付工法

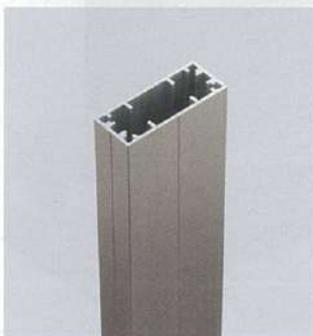


40×55角柱
強度とスリムを両立したデザイン

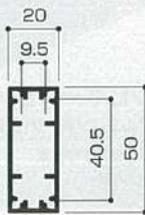


芯材30×50角

使用可能工法
●溶接工法 ●後付工法 ●笠木付

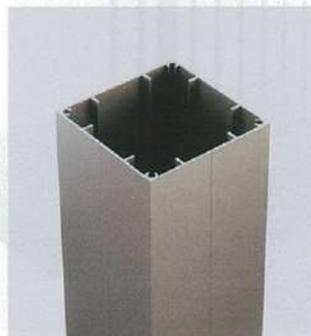


20×50角柱
格子と変わらぬ究極のスリム形状

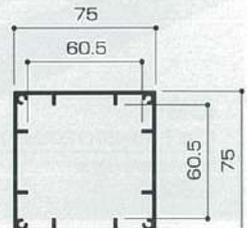


芯材9×40角

使用可能工法
●後付工法 ●笠木付



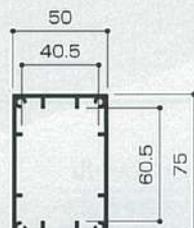
75角柱



使用可能工法
●溶接工法 ●後付工法



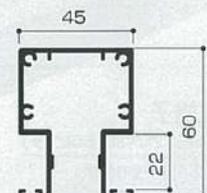
50×75角柱



使用可能工法
●溶接工法 ●後付工法



45×60支柱
(エッジ専用)



使用可能工法
●後付工法

床支持-後付工法 手すり付笠木

水平荷重強度一覧

柱	手すり高さ	柱ピッチ			
		1000mm	1200mm	1300mm	1500mm
50角柱	1200mm	1293N/m (132kgf/m)	1078N/m (110kgf/m)	980N/m (100kgf/m)	862N/m (88kgf/m)

- △ 数値は社内での試験値になります。
 ・強度は柱芯タイプで試験を行っております。
 ・躯体がRCの場合の強度となります。

躯体別工法

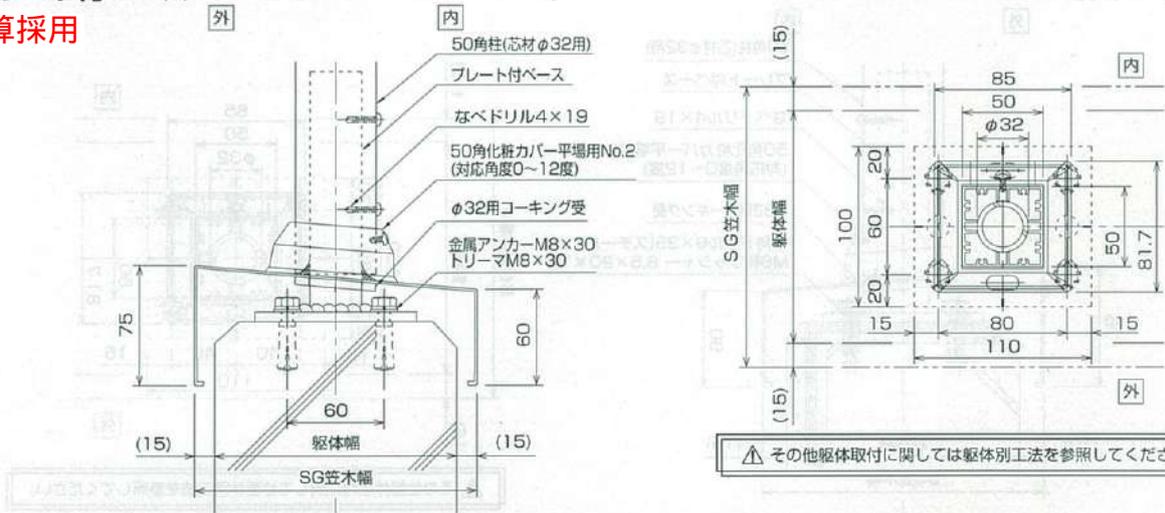
躯体種類	工法
RC	金属アンカーM8×30+トリーマM8×30
鉄骨	六角ドリル(スチール)
ALC (規格子/パネル 格子ピッチ60以上専用)	Lアングル部: 六角ドリル(スチール)
	ALC部: ナイロンプラグ+トラスタッピン5×50
ALC	六角ドリル6×35(スチール)
木造	コーチスクリューM8×50

※鉄下地はt=5以上を推奨しております。

50角柱 (RC)

■プレート付ベース

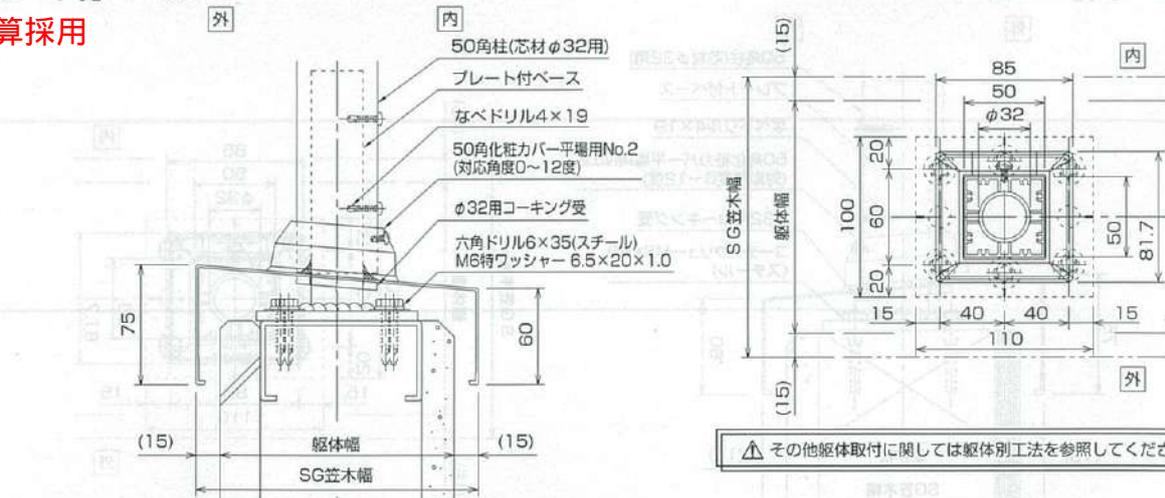
積算採用



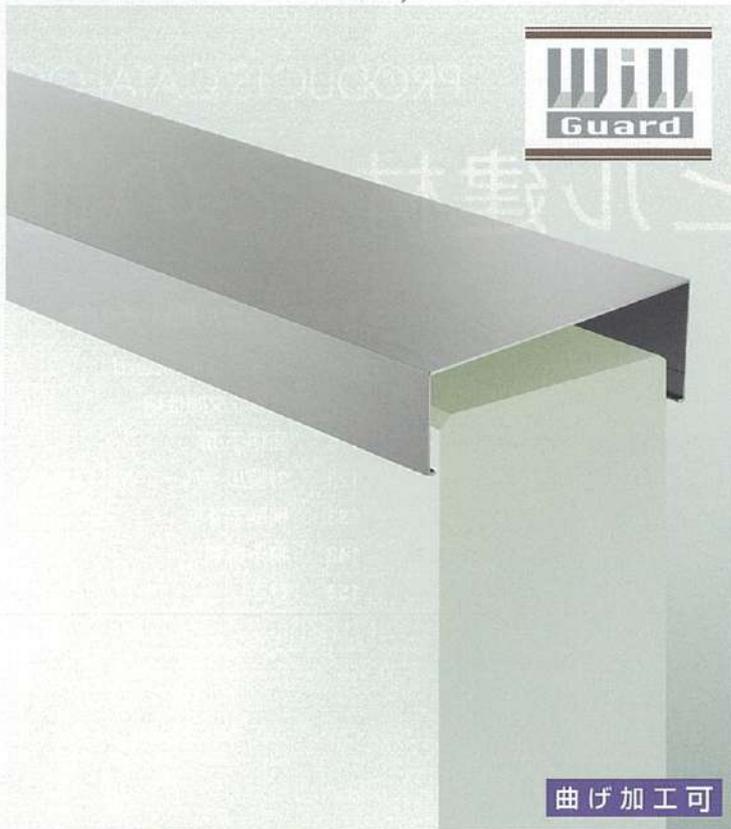
50角柱 (鉄骨)

■プレート付ベース

積算採用



SG笠木



SG笠木は雨水勾配がついた建築躯体専用の天面化粧カバーです

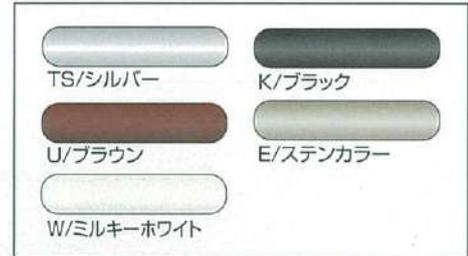
建物の屋上などのパラベット(コンクリート)天端を保護し、建物の外観の汚れや破損を防ぎます。

アルミ笠木の特徴である耐候性と防食性は笠木に最適な素材としてモルタル笠木やスチール笠木に比べて高い品質特性を持ちます。

仕上げのカラー展開は5色

躯体を守りながら、建物に合わせたカラー展開で一般住宅や低、中、高層建物の外観のボーダーを個性的に美しく仕上げます。

COLOR



※SG350型と400型はシルバー/ステンカラーの2色となります。
※ミルクイーホワイトはロット受注品となります。

SG笠木 単体型式

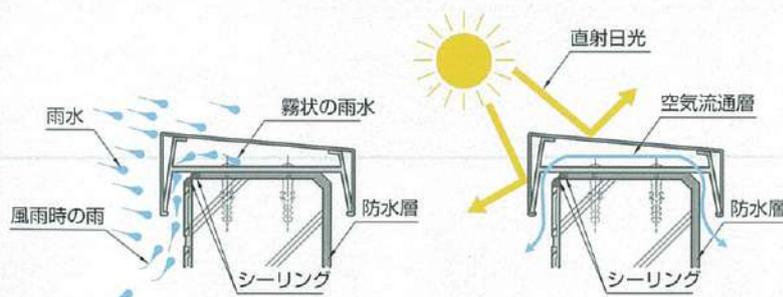
135~300型:定尺4000mm / 350~400型:定尺3000mm

135型 肉厚1.3mm	150型 肉厚1.3mm	175型 肉厚1.4mm	200型 肉厚1.5mm
225型 肉厚1.6mm	250型 肉厚1.6mm	275型 肉厚1.8mm	300型 肉厚1.9mm
350型 肉厚2.2mm	400型 肉厚2.5mm		

積算採用

積算採用

金属笠木の機能と役割

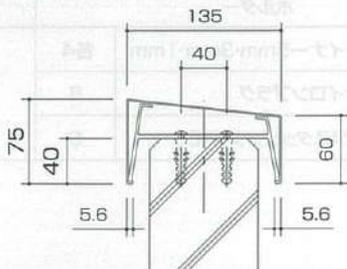


密閉形式をとらないオープン型の金属笠木は、防水された下地躯体に対し、その保護強化に優れた効果を発揮しますが、あくまでも当部位の防水のための補助材であることが役割です。笠木と躯体の間には隙間があり、風はこの隙間を自由に通り抜け結露の発生を防ぎます。しかし、風雨時には雨水が霧状になりパラベットを濡らしますので躯体には必ず防水処理が必要となります。この隙間は入った水を外に逃がす役目も果たしています。

SG笠木

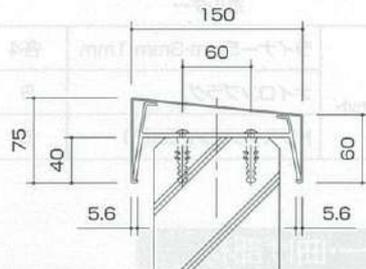
135型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	6.34°	1.3mm



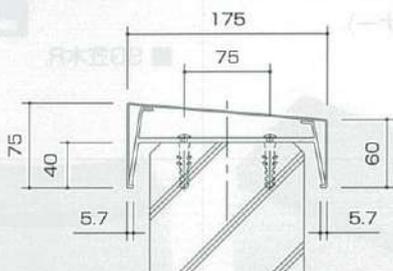
150型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	5.71°	1.3mm



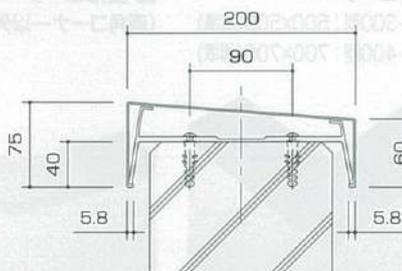
175型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	4.9°	1.4mm



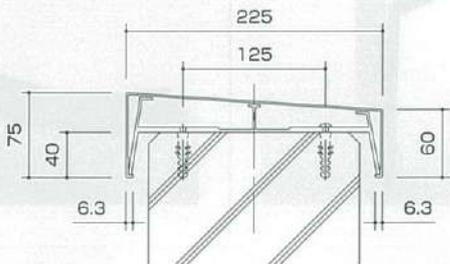
200型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	4.29°	1.5mm



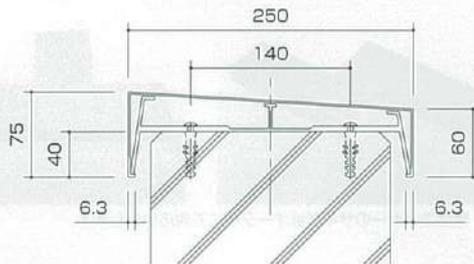
225型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	3.81°	1.6mm



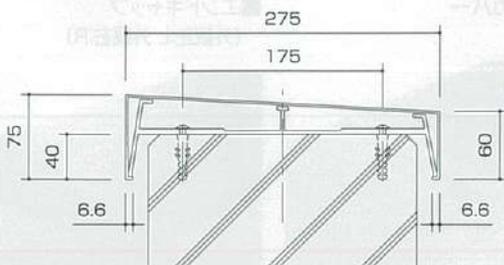
250型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	3.43°	1.6mm



275型

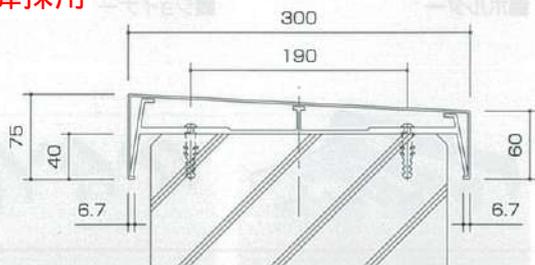
定尺	勾配	肉厚
4000mm	3.12°	1.8mm



300型

定尺	勾配	肉厚
4000mm	2.86°	1.9mm

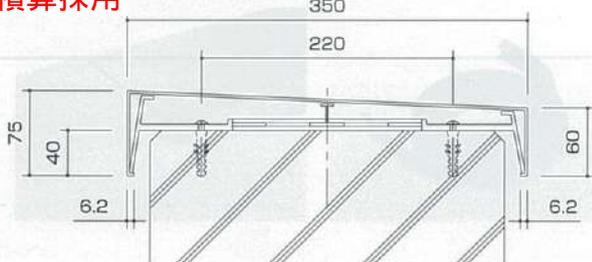
積算採用



350型

積算採用

定尺	勾配	肉厚
3000mm	2.45°	2.2mm



400型

定尺	勾配	肉厚
3000mm	2.15°	2.5mm

